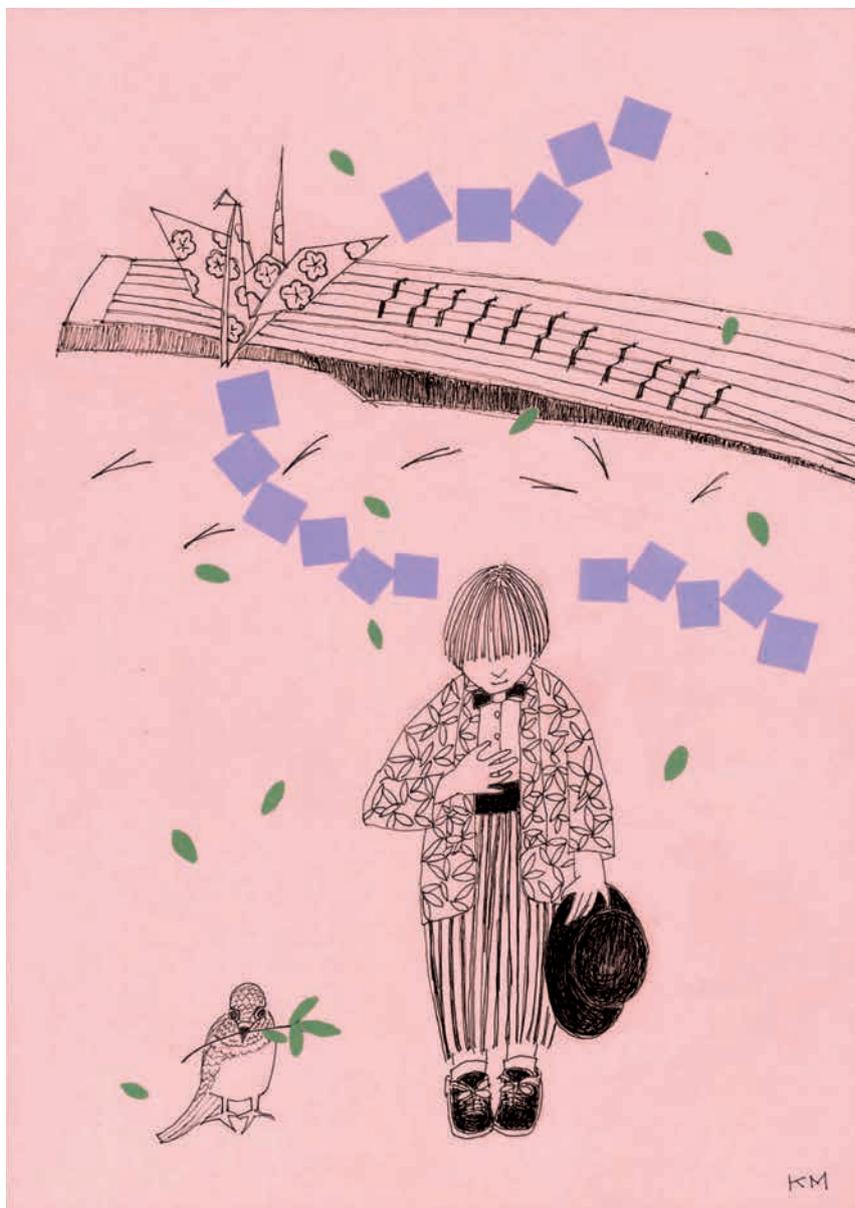


MY HOSPITAL

# まいほすびたる



2024 エンゼルロード オリーブ から MEGUMI

松井紀代美 画

新春

からだの健康と心のまごころ



JA新潟厚生連  
糸魚川総合病院

臓腑・胆道センター 富山大学附属病院  
臓腑・胆道センターサテライト  
健診センター すこやか  
訪問看護ステーション いといがわ  
糸魚川総合病院地域包括支援センター  
糸魚川総合病院居宅介護支援事業所  
<http://www.itoigawa-hp.jp/>

## 新年のご挨拶



糸魚川市長

米田 徹

令和6年の年頭にあたり、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

また、日頃から地域医療の確保と推進に特段のご尽力を賜り、山岸病院長をはじめ、病院関係者の皆様方に厚く御礼申し上げます。

さて、近年の地方における地域医療をとりまく環境は、病院の医師数や診療科の偏在、医師及び看護師の不足に加え、本年4月から開始される医師の働き方改革への対応など、極めて厳しい状況が続いております。

このような中、貴院におかれましては、富山大学、新潟大学やその他関係機関とも密接な連携を図り、産婦人科医をはじめとした医師確保に努めるとともに、研修医の受入れや育成、看護師確保にも積極的に取り組むなど、当市の基幹病院として、市民が安心できる医療体制の維持・確保に努めていただいておりますことに心から敬意を表し感謝申し上げます。

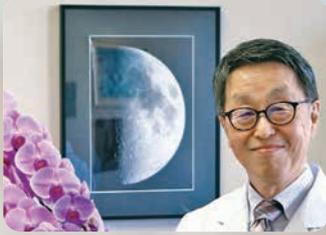
さらには、「地域医療フォーラム」等を通じた、市民の皆様への地域医療の現状や課題を知っていただくための活動、また、中学生を対象とした「キャリアフェスティバル」や小中学生を対象とした「出前講座」など、将来の医療従事者育成につなげる活動につきましても多大なるご理解とご協力をいただいておりますことに重ねて感謝申し上げます。

当市といたしましても引き続き、医師及び看護師の確保、救急医療体制の確保など、地域医療体制の充実に向け、最大限の努力をして参りますので、皆様から一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本年も、当市の医療、保健、福祉の向上と充実にご尽力を賜りますことを重ねてお願い申し上げますとともに、貴院関係者の皆様のご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



## 新年のご挨拶



糸魚川総合病院  
病院長

山岸 文範

新年あけましておめでとうございます。昨年はウクライナに加えてイスラエル・ガザ地区の戦争が発生、物価高に拍車をかけ、さらには地球温暖化の影響と考えられているあり得ないほど暑い新潟の夏を経験しました。一方でコロナウイルスによるパンデミックはほぼ終息したらしく、やっと気軽に歩けるようになっています。院内ではマスクをしていますが、通っているジムではマスク無しで、すがすがしい気分で体を動かすことができるようになりました。あらためて変化の無い年は無いと実感しながら、新年を迎えています。

さて糸魚川総合病院は昨年、何を成し遂げたのでしょうか。

- 分娩を中止し、そして不死鳥のごとく再開。マスコミで世の中を騒がしました。
- 産前産後ケアBirCE+プロジェクトの開始。
- 年初に入院制限をしましたが、その後コロナウイルス感染を(ほぼ)乗り越えた。
- 経営改善計画としての3%プランに職員から160の提案いただき実践した。
- 医師、看護師たちが当直患者さんの翌朝チェックをルーチン化、安全な医療を提供。
- 内視鏡部の看護研究が最優秀賞に選ばれた。

振り返ってみると結構前向きであったのではないのでしょうか。ところで今年は何が起こるのでしょうか。病院はそのサイズをコンパクトにします。しかし職員を減らすことはありません。医師もそのまま。障害者病棟という名前の病棟は無くしますが、入院患者さんは他の病棟に移るだけです。病院の機能は落ちず、むしろこの街のニーズに合う形でより高機能にします。

院外に目を向ければ、上越・糸魚川の地域医療構想の概要が固まる期待があります。

病院の内外を変えていくことで人口減少の世の中であっても、より人を惹きつける医療への船出の年としたいと思っています。そして今いる若い人たちをもっともっとかまいたいと思います。仕事や学びの楽しさに共に向き合ってください。

皆様、今年もよろしくお祈りします。

# 職員が伝える 医療情報



## 乳腺外来について



### 急速に進歩する乳がん診療－糸魚川での対応

外科部長 澤田 成朗



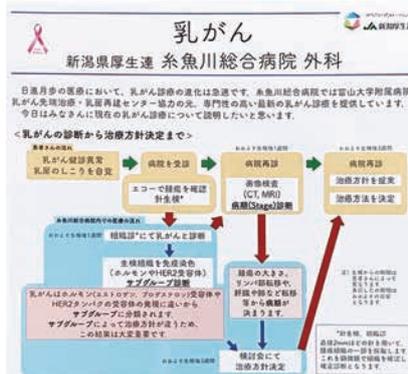
外科  
金谷 瑛美

乳がん診療は診察、エコーから始まります。乳がんが疑われた場合には採血に加えて細い針にて腫瘍の一部を採取し顕微鏡検査（組織診）にて診断します。女性ホルモン（エストロゲン、プロゲステロン）や特殊なタンパク（HER2）のレセプター発現の有無によって治療が異なるため、採取した組織を特殊な組織診にて確認します。患者さんには CT や MRI 検査を追加してステージを決定します。レセプター発現やステージに加え、閉経の有無、

遺伝子異常など様々な因子を確認した上で、乳がん診療ガイドラインに沿って治療方針を決定します。この様に乳がん診療は高い専門性が求められ医師一人での判断が難しい疾患です。

糸魚川総合病院では 2023 年 7 月から主に毎週月曜日を乳腺外来とし、第 1、3、5 週には富山大学消化器・腫瘍・総合外科の金谷先生に担当していただいています。また毎週水曜日開催の富山大学乳腺カンファレンスに我々も WEB で参加し糸魚川の患者さんの情報も共有し検討した上で治療方針を決定しています。

手術や薬物療法は当院で行い、放射線治療が必要な方は上越総合病院や富山大学附属病院へ紹介させていただきます。乳房再建術を希望される方は富山大学附属病院乳がん先端治療・乳房再建センターへご紹介いたします。



農業まつり  
健康展でも  
紹介しました！

## 地域とともに

### 農業まつり

11月3日（金）



11/3に4年ぶりとなるJA農業祭が開かれました。様々な部署のスタッフ17名と共に、糸魚川総合病院健康展を行いました。2時間という短い時間でしたが、とても多くの方に来ていただき、血圧測定、身体測定、体脂肪測定、骨密度測定、血管年齢測定の5種類の測定をさせていただきました。来場者の方からは、自分の今の体の状態を知るいい機会になりましたという声が聞かれました。こういった機会を通して、地域の皆様の健康への意識を少しでも高めることに繋がれば、とても嬉しく思います。来年度もぜひ多くの方にお越しいただきたいと思っています。



健診センター 保健師 久保田薫



## 災害拠点病院受入れ訓練 10月21日(土)

### 「多数傷病者受け入れ訓練を終えて」

DMAT 隊長 外科医長 祐川 健太

10月21日に4年ぶりとなる訓練を無事に終えることができ、ほっとしています。当日は100名を超える人が参加しました。

現状で出来ることと出来ないことを確認できたとても良い訓練だったと思います。災害時の基本は指揮系統の確立にはじまり、安全の確認、情報伝達ですがなかなか混乱が見られました。実際に災害が起きると訓練時以上に混乱することになるでしょう。そんな中、災害本部の設置や病院方針の決定を訓練で行えたことなど、非常に有意義な訓練となりました。

災害が起きないに越したことはありませんが、万が一に備えて継続して訓練を実施していくことが重要だと思います。次回以降も多くの参加者とともに訓練を重ねていきます。



## おすすめリフレッシュ

### 私のリフレッシュ法

リハビリテーション科 小玉 茂男

私のリフレッシュは『お笑いを見て、大いに笑う』ことです。

最近は、テレビでのネタ番組だけでなく、動画配信でも多く見るのができ、腹を抱えて笑わせてもらって、明日への活力にさせてもらっています。

一言でお笑いといっても、漫才、コント、落語、コメディドラマなど、動きだけで爆笑をかつさう。すごい！の一言です。

そんな風に、私はお笑い芸人を尊敬していますので、ギャグの真似等するのも大好きです。『こんにちは〜！』や『ゴイゴイス〜。』などやってみるとストレス発散にもなり、おすすめです。

笑うことは、リラックスできたり、脳の動きが活性化したり、筋力アップなど、いいことづくめです。皆さんも、自分に合った『お笑い』を探してみてもいいのでは？



# 地域とともにもに<sup>2</sup>

## 健康講演会

10月14日(土)

ヒスイ王国館で、JAひすいととの共催で健康講演会を開催しました。当院、消化器内科部長の中田直克医師による『胆石のおはなし』

を、皆さん熱心に聞いておられました。また講演終了後、当院の理学療法士による介護予防体操を会場で行いました。97名のご参加をいただき、皆様とはつらつとした有意義な時間を過ごさせていただきました。

健康講演会企画担当 権守麻衣子

胆石と糸魚川の水は関係がありますか？

特に関係ありませんよ



## いとびょう情報

### 糖尿病フェア

担当看護師長 中澤多栄子

制限が緩和された中での糖尿病フェアを行い、10名の方から参加頂きました。池田医師による糖尿病網膜症の話、佐藤歯科医師による歯周病や虫歯について、南医師の楽しい講義など。他にも運動療法を実際に体験し、食事指導や食品サンプルの説明も好評でした。糖尿病フェアは毎年行っているのので、ぜひ気軽にご参加下さい。



### 出前講座

担当看護師長 松尾こず恵

糸魚川市の事業として行っている出前講座で、市内の小中学校に出向き当院の働く仲間を紹介してきました。病院で働く職種が知りたいと10校から申し込みがありました。今年度は看護師だけでなく、薬剤師も出向きました。興味を持ちながら積極的に質問してくれ、将来の糸魚川の医療を担ってくれるといいなと感じています。



### キャリアフェスティバルいといがわ 2023

担当看護師長 室橋純子

今回は看護師2名、薬剤師1名、臨床検査技師1名で参加しました。多くの企業が集まり、中学生に関心をもってもらえるよう工夫しています。当院も参加した4名が、医療専門職として仕事への向き合い方ややりがいなど熱意を込めて語りました。この思いが中学生に伝わり、進路の選択肢の一つとして考えてもらえたら幸いです。



あしがき

新たな年を迎え、気持ちも新たに物事に取り組んでまいります。寒い日が続く、インフルエンザなどの感染症が増える時期です。手洗い・うがいなど基本的な感染対策をおこない予防しましょう。体調管理には、十分配慮してお過ごしください。